

第1 沿革及び組織

1 沿革

昭和40年6月	小倉北区井堀二丁目7番1号の市立朝日が丘病院内に衛生研究所設置
昭和49年2月	北九州市環境衛生研究所に名称変更
昭和49年3月	戸畑区新池一丁目2番1号に新築移転
昭和49年4月	組織改正により保健科学及び環境科学の両部門を分離新設
平成5年4月	保健局から環境局へ所管が変更
平成6年4月	北九州市環境科学研究所に名称変更
〃	組織改正により次長を設置、各研究部門を課制とし、総務課に学習情報係が創設
	アクア研究センターを研究所内に創設
平成13年4月	九州工業大学大学院生命体工学研究科との連携開始（「環境精密計測講座」担当） （～平成18年）
平成14年4月	組織改正により総務課学習情報係が環境ミュージアムへ移転、総務課庶務係を大気環境課に併合
平成15年7月	ISO14001 認証取得
平成17年4月	組織改正により大気環境課、保健環境課及びアクア研究センターのルーチン部門を統合し環境研究課を設置
	アクア研究課を研究開発に特化させ、様々な課題に柔軟に対応するべく体制を整備
平成18年4月	組織改正によりアクア研究課が北九州市立大学に移管

2 組織

(平成20年5月1日現在)

